

よくある質問と回答集



ホーネスト[®] 乳剤

農林水産省登録
第20355号

Q1. どの除草剤グループ(系統)に入りますか?

A1. シクロヘキサジオン系です。

Q2. どのような作用性ですか?

A2. 生長点に作用し、脂質生合成阻害により細胞分裂を止めます。

Q3. 薬害の心配はありますか?

A3. 登録のある作物にかかっても影響はありません。

ただし、たまねぎに使用する場合は、単用で使用してください。特に葉面散布肥料との混用または葉面散布肥料使用後の散布では、たまねぎの葉に薬害(癒着)を生じる場合がありますのでご注意ください。また、周辺のイネ科作物にかかると薬害を生じるおそれがあるので、注意して散布してください。

Q4. どんな雑草を枯らしますか?

A4. 生育しているイネ科雑草(メヒシバ、ノビエ、エノコログサ、等)を枯らします。

スズメノカタビラも枯らします。

カヤツリグサ科雑草・広葉雑草には全く効果はありません。

Q5. 散布適期はいつですか?

A5. イネ科雑草が3~5葉期の生育期が散布適期です。

だいたいは10葉期まで、てんさいは8葉期まで散布できます(但しスズメノカタビラを除く)。

Q6. すぐに枯れますか?

A6. 散布後すぐには枯れません。3~5日後から枯れ始め、完全に枯れるまで通常は10日程度かかります。

雑草の先端の新葉を引っ張るとすぐに抜け、生長点のある基部が褐変しています。

Q7. すき込みはいつ頃してもいいですか?

A7. 散布後24時間には雑草の全体に移行します。従って1日経過すれば雑草をすき込んでも再生しません。

Q8. 散布後に降雨がありましたが、再散布の必要はありますか?

A8. 降雨までに散布液が乾いていれば、再散布の必要はありません。再散布が必要と判断された場合でも、使用回数が1回の作物はまき直しはできませんので注意してください。

Q9. ホーネストを散布した圃場に別の作物を植える場合に影響はありますか?

A9. イネ科作物は散布3週間には播種・定植できます。広葉作物は散布直後から播種・定植できます。

Q10. 水産動植物に対する影響はありますか?

A10. 通常の使用方法では問題ありません。

本資料は2014年8月の内容に基づいて製作されています。

★ラベルをよく読んでください。★ラベル記載以外には使用しないで下さい。★小児の手の届く所には置かないで下さい。



日本曹達株式会社

東京都千代田区大手町2丁目2番1号
☎03-3245-6178 <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>